

木瀬部屋力士の一日

6:00…起床  
7:00…稽古



金峰山関と肥後ノ丸さんによる突っ張りの稽古

11:00…昼ちゃんこ



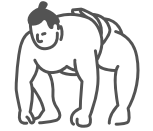
木瀬部屋のちゃんこ。作り方は感覚に任せ豪快に！

12:30…昼寝・自由時間  
16:00…掃除・ちゃんこ準備  
18:00…夜ちゃんこ  
19:30…自由時間  
23:00…消灯



- (写真右から 敬称略・番付は10月30日現在)
- 西前頭七枚目**  
**金峰山 晴樹**  
(きんぼうざん／カザフスタン出身)
- 西二段目三十七枚目**  
**肥後ノ丸**  
(ひごのまる／熊本市東区出身)
- 西序二段四十五枚目**  
**肥後ノ海**  
(ひごのうみ／熊本市東区出身)
- 西前頭筆頭**  
**宇良和輝**  
(うら／大阪府寝屋川市出身)

木瀬部屋



「素場力士の紹介」  
木村瀬平(きせ)師匠(元前頭筆頭・肥後ノ海)の下、22人の力士が在籍している。



井筒光彦(いづつ)親方(元前頭十二枚目・明瀬山)

木瀬部屋の力士を紹介します！

床山とは、力士のまげを結う職人のことです。まげは大きく分けてちょんまげと大銀杏の二つに分かれており、大銀杏は原則として関取の力士が本場所や公式の行事にしか結わない特別な髪形です。今回、床山の床熊さんによる、とても貴重な大銀杏の髪結いが披露されました。

床山の「床熊さん」による大銀杏の髪結い



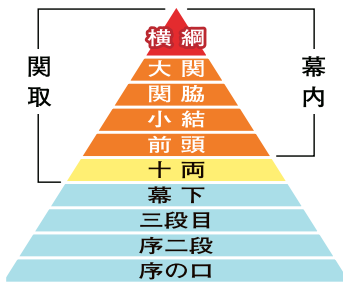
宇良関のまげを結う床熊さん



【大銀杏】



【ちょんまげ】



完成!



束ねた髪を頭部に折り曲げて元結でしっかりと結ぶ。



すき油を、揃え櫛でなじませる。



髪の前掻きで丁寧にほぐす。